

2023 年度協定校派遣学生募集要項 (再募集)

2022.11.22 国際センター

津田塾大学は 14 の国・地域の 30 大学と学生の交換または派遣に関する協定を結んでいます。

1 月の選考では、そのうちの 19 大学について 2023 年度派遣学生を募集します。

1. 出願資格

- ① 学部生は派遣年の前年度までに 30 単位以上の科目を修得していること。
- ② 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで本学に在学中であること。
- ③ 本学の学業成績が原則として総合 GPA 2.8 以上かつ志願先大学の GPA 条件を満たしていること。
- ④ 志願先大学の要求する語学能力を有していること。
- ⑤ 十分な資金の準備ができること。
- ⑥ 異文化適応能力があり、心身の健康状態が良好であること。
- ⑦ すでに協定校選考試験に合格している学生および合格後辞退した学生の応募は認めません。

2. 出願書類

- ① 協定校留学願書 (所定用紙)
- ② セミナー指導教員による志願者評価書 (所定用紙)
※ 今年度協定校選考試験に応募したことのある方は、志願者評価書の提出は不要です。
- ③ 志願先大学が要求する語学スコアのコピー
※ フランス語、ドイツ語、スペイン語の検定試験結果がある場合は、コピーを提出すること。
- ④ 最新の総合 GPA が記載された TsudaNet web 履修成績の成績照会ページのコピー (全科目を表示させること)
※ 大学院生は学部の成績通知書または成績証明書のコピーも提出すること。
※ 編入生は本学入学前に在籍していた大学等の成績通知書または成績証明書も提出すること。

(注意)

- ①、②については所定用紙を使用すること。(添付書類は受け付けない)
- 書類はすべて A4 サイズで提出すること。
- TOEFL または IELTS のスコアは過去 2 年以内のものを提出すること。
インターネット画面上のスコアの提出も受け付ける。スコアの原本が届き次第、コピーを国際センターに提出すること。
選考試験合格後、志願先大学へ出願するまでにスコアの有効期限が切れる場合には試験を受けなおし、条件を満たすスコアを取得すること。
- 面接順発表後の面接順変更依頼には応じられない。
- 提出された書類は返却しない。

3. 出願締切

1 月 6 日 (金) 15 : 00 国際センター事務室へ提出

(メール添付 (PDF)、窓口提出、郵送 (必着) のいずれも可)

(提出先) 〒187-8577 東京都小平市津田町 2-1-1 津田塾大学国際センター

Email : cie@tsuda.ac.jp メール件名 : 協定校選考試験出願+学籍番号+氏名

4. 選考日程

一次試験：1月11日（水）12：10～12：55 小平キャンパス：7203 教室

千駄ヶ谷キャンパス：SA120

フランス語能力試験（CY セルジー・パリ大学志願者）

ドイツ語能力試験（ハインリッヒ・ハイネ大学デュッセルドルフ志願者）

スペイン語能力試験（メトロポリタン自治大学志願者）

（注意）英語圏協定校出願者は、一次試験（語学能力試験）はありません。

発表：1月17日（火）15：00（メールにて）（二次試験の面接順も併せて発表します。）

二次試験：1月24日（火）13：30～順次 小平キャンパス：7202 教室（控室 7204）

千駄ヶ谷キャンパス：SA130（控室 SA129）

（一次試験合格者のみ受験可、外国語と日本語によるグループ面接）

発表：1月31日（火）15：00（メールにて）

5. 選考試験合格者オリエンテーション

選考試験合格者オリエンテーションを以下のとおり実施します。合格者は必ず出席してください。

日時：2月2日（木）10：00～11：30

場所：7号館 7202 教室

- ① 出願書類について
- ② 派遣までの流れ
- ③ その他注意事項

6. その他留意事項

- ① 本選考試験合格者は本学より派遣候補生として志願先大学に推薦されます。その後各自志願先大学に出願し、審査の結果正式な受入れ許可が発行された場合に協定校派遣学生の資格を得ます。
- ② 志願先大学に出願する段階で、要求されている GPA および語学スコアをクリアしない場合は派遣することができません。（派遣学生選考後に協定校が受け入れ条件を変更する場合があります。）
- ③ 1年もしくは半年の留学期間は本学における修業年限に算入できます。
- ④ 留学期間（留学開始日および終了日）は派遣先大学の決定により変更される可能性があります。
- ⑤ 定められた留学期間を個人の理由により変更することはできません。
- ⑥ 派遣先大学では定められた単位数を履修登録し、単位修得に努めてください。
- ⑦ 留学終了後は本学に戻り学業を再開してください。
- ⑧ 留学期間中（出発日から帰国日まで）をカバーする海外旅行保険に必ず加入してください。
- ⑨ 外務省海外安全ホームページによる「危険情報」または「感染症危険情報」がレベル2以上の国・地域への学生派遣は行いません。

■ 協定校留学に関する学内制度について ■

(1) 学籍

協定校留学はすべて「留学」の学籍になります。

1年を限度としてその留学期間を本学における修業年限に算入できます。

(2) 科目継続（学芸学部開講科目のみが対象）

後期から1学年間の留学を開始する場合には、T1-T3-T4科目またはT1-T3科目について、同一科目の留学前（前期開講部分）の履修と、帰学後（後期開講部分）の履修とを継続することで、通年分の単位を修得することができます。半年間の留学をする場合は科目継続の申請はできません。

また、隔年開講科目など翌年度開講されない科目については科目継続されませんので、注意してください。

※ 科目継続は私費留学にも適用されます。

(3) 単位認定

留学先の大学で修得した単位について、本学での他の認定科目と合わせて、学部生は30単位まで、大学院生は10単位まで本学の卒業・修了に必要な単位として認定を願い出ることができます。（ただし、大学院生は修了単位に含める場合、各研究科の条件があるので教務課に相談してください。）

本学で開講されている科目に時間数やレベル・内容がほぼ該当すると認められた場合、本学の単位として認定されます。

※ 留学期間を含め4年間で本学を卒業することを希望する学生は履修要覧および国際センター発行の「津田塾生のための留学ハンドブック」を熟読したうえで、国際センターならびに教務課／千駄ヶ谷キャンパス事務室にその可能性について相談してください。

※ 単位認定は「留学」の学籍での私費留学にも適用されます。

(4) 留学に伴う登録延期（学芸学部の学生のみが対象）

後期から留学を開始し、翌年5月末日までに学期が終了し、本学での履修を再開することができれば、遅れて履修登録をし、授業の履修を開始することができます。ただし、出席重視科目とT1-T3開講科目は、出席日数の都合により、帰国日によっては受講が許可されない場合があります。留学終了後は速やかに帰国するようにしてください。T1科目は履修できません。

なお、留学に伴う登録延期のために、留学期間を短縮すること、一時帰国して履修登録手続きのみをすることは認められません。

登録後は直ちに履修を開始してください。

※ 留学に伴う登録延期をする場合、帰学する年度の前期分の本学授業料は減免されません。

※ 留学に伴う登録延期は私費留学にも適用されます。

注) T1科目…第1タームのみで完結する科目

T1-T3科目…第1タームと第3ターム連続で開講される科目

T1-T3-T4科目…第1ターム・第3ターム・第4ターム連続で開講される科目（通年科目）

協定校一覧

2022年11月現在

国・地域	協定校	募集人数	留学期間	対象	英語要求点		その他言語要求点	成績基準	
					TOEFL iBT	IELTS		GPA	
アメリカ	p1	プリンマー大学	【選考終了】		*1	100	7.0		3.0
	p2	インディアナ大学パデュー大学 インディアナポリス	交換2人	2023.8~2024.5 (注2)	*2	60	5.5		2.8
	p3	ミネソタ州立大学モアヘッド	派遣3人	2023.8~2024.5	*1	学部 61 大学院 78	5.5 6.5		2.8
	p4	ランドルフ大学	派遣2人	2023.8~2024.5 (注2)	*1	79	6.5		3.0
	p5	サラ・ローレンス大学	【選考終了】		*1	90	6.5		3.0
	p6	スペルマン大学	【募集なし】		*1	80	6.0		3.0
	p7	カリフォルニア大学デービス校	派遣1人	2023.9~2024.6	*2	71	6.5		3.0
	p8	カンザス大学	派遣3人	2023.8~2024.5	*1	学部 71 大学院 55 (各13)	6.0 5.5(注3)		2.8
	p9	ウエスタン・ワシントン大学	派遣1人	2023.9~2024.6	*1	80	6.5		2.8
カナダ	p10	マギル大学	派遣3人	2023.8~2024.4	*2	90 (注3)	6.5 (注3)		3.0
英国	p11	アベリストウィス大学	派遣3人	2023.8、9~2024.6	*1		5.5 (注1,3)		2.8
	p12	ブリストル大学	派遣3人	2023.7、9~2024.6 (注2)	*1		6.0 (注1,3)		3.0
	p13	エディンバラ大学	派遣3人	2023.9~2024.5	*1		6.5(注3)		3.0
	p14	ヨーク大学	派遣2人	2023.9~2024.3または6月	*1		6.0 (注1,3)		3.0
	p15	リーズ大学	派遣1人	2023.8、9~2024.6(注2)	*1		5.5(注1,3)		3.0
スウェーデン	p16	ブレイキングエ科大学	交換3人	2023.8~2024.6 (注2)	*3	61	5.5		2.8
フランス	p18	CYセルジー・パリ大学	交換2人	2023.9~2024.6 (注2)	*1	61	5.5	仏語A2	3.0
オーストリア	p17	アッパーオーストリア応用科学大学	【選考終了】		*1	72	5.5	独語B2	2.8
ドイツ	p19	ブレーメン応用科学大学	【選考終了】		*1	72	5.5	独語B2	2.8
	p20	ハインリッヒ・ハイネ大学デュッセル ドルフ	交換1人	2023.10~2024.7	*4			独語B1	3.0
オーストラリア	p21	オーストラリア国立大学	【選考終了】		*1	80 (注3)	6.5 (注3)		3.0
	p22	ディーキン大学	【選考終了】		*1	46	4.5		2.8
フィリピン	p23	フィリピン大学	交換1人	2023.8~2024.5	*1	61	5.5		3.0
ベトナム	p24	ハノイ国家大学外国語大学	交換1人	2023.8~2024.6	*2	79	6.0		2.8
韓国	p25	梨花女子大学	【選考終了】		*1	(注4)			2.8
	p26	国民大学	【選考終了】		*2	(注4)			2.8
中国	p27	南京大学海外教育学院	【選考終了】		*1				2.8
	p28	香港樹仁大学	交換1人	2023.9~2024.5	*2	79	6.0 (注3)		2.8
台湾	p29	淡江大学	【選考終了】		*2				2.8
メキシコ	p30	メトロポリタン自治大学	交換2人	2023.8~2024.5	*1			DELE B1	2.8

(注1) 学部によってはさらに高い英語力を求められる。協定校別の募集詳細を参照のこと。

(注2) 半年留学(後期のみ)も可能。

(注3) 各セッションごとの要求点については協定校別の募集詳細を参照のこと。

(注4) TOEFL iBTまたはTOEFL ITPのスコアを提出すること。

*1 2学部全学科・全研究科

*2 2学部全学科

*3 学芸学部数学科・情報科学科、理学研究科

*4 学芸学部全学科・全研究科

ブリンマー大学 Bryn Mawr College

選考終了

所在地	アメリカ、ペンシルベニア州ブリンマー
留学期間	2023年8月～2024年5月
募集人数	1人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：全額減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約260万円（渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし受講できるのは学部授業のみ） ② 本学の学業成績が総合GPA 3.0以上 ③ TOEFL iBT 100 または IELTS 7.0 以上

ブリンマー大学は1885年、女性に対してそれまで与えられてこなかった教育（女子大学初のPhDプログラムを含む）の機会を開くために創設されました。これにより一部の男性しか受けられなかったヨーロッパ式の教育プログラムを女性でも受けることができるようになりました。人文科学・自然科学両分野で評価の高い教育を行っています。

全米47、海外約34ヶ国から約1,400人の学生が学んでいます。1931年から一部の大学院研究科で男子学生を受け入れています。女子教育は現在でも大学の重要な特色のひとつです。小規模教育の原則を守っており、学部授業の平均人数は14名で行われています。学生と教員の比率は9:1です。また近隣のHaverford College、Swarthmore Collegeとの共同学術プログラムを設けています。本学が最初に学生交換協定を締結した大学であり、本学の創立者である津田梅子先生も、ブリンマー大学で生物学を学びました。

大学はフィラデルフィアから西11マイルのブリンマーに、135エーカーのキャンパスを構えています。主要な専攻分野は政治科学、英語、生物学、数学、心理学などです。



創立年	1885年
協定締結	1978年4月
学生数	学部生約1,384人、大学院生約335人（2019年）
学問領域	Africana Studies / Anthropology / Arabic / Archaeology / Architecture / Art History / Arts at Bryn Mawr College / Creative Writing / Dance / Fine Arts at Haverford / Music at Haverford / Theater / Asian Studies / Astronomy at Haverford / Biology / Biochemistry and Molecular Biology / Chemistry / Child and Family Studies / Cities / Classical and Near Eastern Archaeology / Classics / Comparative Literature / Computational Methods / Computer Science / Creative Writing / East Asian Languages and Cultures / Ecology / Economics / Education / English / Environmental Studies / Film Studies / Fine Arts at Haverford / French and Francophone Studies / Gender and Sexuality Studies / Geology / German and German Studies / Greek / Latin and Classical Studies / Growth and Structure of Cities / Health Studies / Hebrew and Judaic Studies / History / History of Art / International Studies / Italian and Italian Studies / Latin / Latin American, Iberian, and Latina/o Studies / Linguistics / Mathematics / Middle Eastern Studies / Museum Studies / Music at Haverford / Neuroscience / Peace, Conflict, and Social Justice Studies / Philosophy / Physics / Political Science / Psychology / Religion at Haverford / Romance Languages / Russian / Sociology / Spanish / Theater / Urban Studies / Visual Studies at Haverford / Women's Studies (URL) https://www.brynmawr.edu/academics/majors-minors-concentrations?query=&type=&interests=
学期	セメスター制（秋学期：8月末～12月、春学期：1月～5月）
宿舍	寮は11ある。9割以上の学生が寮生活を送っており、交換留学生は寮滞在が義務付けられている。ただし、大学院生は入寮できない。
URL	http://www.brynmawr.edu/

インディアナ大学パデュー大学インディアナポリス Indiana University-Purdue University Indianapolis (IUPUI)

所在地	アメリカ、インディアナ州インディアナポリス
留学期間	2023年8月～2024年5月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮またはホームステイ）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約200万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ② TOEFL iBT 60 または IELTS 5.5 以上 ※ TOEFL iBT 80 または IELTS 6.5 以下の場合、IUPUI において専門科目の履修に制限がある。
備考	学期開始前に IUPUI にて英語能力試験を受験する。成績によって Academic English の受講が義務付けられる。

インディアナ大学パデュー大学インディアナポリス（Indiana University-Purdue University Indianapolis : IUPUI）は、インディアナ大学とパデュー大学が1969年に共同で設立した州立大学で、先進的な高等教育機関として広く知られています。全米、そして世界各地（142ヶ国）から約3万人の学生が在籍し、準学士号から博士号まで550を超える学位プログラムで学んでいます。特に健康科学、工学、ビジネス、テクノロジーの分野に秀でています。インディアナ大学もしくはパデュー大学から学位を授与されます。



キャンパスはアメリカ中西部を代表する大都市、インディアナポリスのダウンタウンから数ブロックのところに位置し、美術館や劇場、レストラン等に歩いて行くことができます。治安もよく、住みやすい都市で、その豊かな文化的遺産と多数の優れたスポーツ施設を誇りとしています。

IUPUI は夏期語学研修プログラムの研修校の一つとなっており、これまでに多くの本学学生が「インディアナ・プログラム」に参加しています。

創立年	1969年
協定締結	2009年1月
学生数	学部生 19,197人、大学院生 8,493人（2021年秋）
学問領域	School of Dentistry / School of Education / School of Engineering and Technology / School of Health and Human Sciences / Herron School of Art and Design / School of Informatics and Computing / Kelly School of Business / School of Liberal Arts / Lilly Family School of Philanthropy / Robert H. McKinney School of Law / School of Medicine / School of Nursing / School of Public and Environmental Affairs / Richard M. Fairbanks School of Public Health / School of Science / School of Social Work (URL) https://www.iupui.edu/academics/schools.html
学期	セメスター制（秋学期：8月末～12月、春学期：1月～5月）
宿舎	学生寮、アパートメント等あり
URL	http://www.iupui.edu/

ミネソタ州立大学モアヘッド

Minnesota State University Moorhead

所在地	アメリカ、ミネソタ州モアヘッド
留学期間	2023年8月～2024年5月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2022年度 \$10,173） 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約330万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 学部課程：TOEFL iBT 61 または IELTS 5.5 以上 大学院課程：TOEFL iBT 78 または IELTS 6.5 以上

ミネソタ州立大学モアヘッドは1887年に州立の教育機関として創立されました。1921年に Moorhead State Teachers College となり、1957年に Minnesota State College、1975年には University になりました。2000年に現在の校名に変更されました。

主要な専攻分野は芸術・メディア・コミュニケーション、ビジネス・イノベーション、教育・社会福祉、人文社会科学、科学・保健・環境です。

充実した教員養成プログラムは定評があります。学生と教員の比率は18：1で、平均26人のクラスで授業が行われています。現在は総合大学として、リベラルアーツを基盤とした幅広い教育を提供することを目指しています。

全米43州、海外45ヶ国から約5,600人の学生が集まっています。キャンパスはノースダコタ州との州境にあり、自然に囲まれ、治安もよく、非常に住みやすい場所との評価を得ています。



創立年	1887年
協定締結	2003年3月
学生数	学部生、大学院生計5,547人（2021年秋）
学問領域	College of Arts & Humanities College of Business, Analytics & Communication Computer Science & Information Systems College of Education & Human Services College of Science, Health & the Environment Graduate Studies

(URL) <https://www.mnstate.edu/academics/colleges-schools/>

学期	セメスター制（秋学期：8月末～12月、春学期：1月～5月）
宿舎	本学学生には優先的に学内の寮が提供される。
URL	http://www.mnstate.edu/

ランドルフ大学 Randolph College

所在地	アメリカ、バージニア州リンチバーグ
留学期間	2023年8月～2024年5月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	2人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程、博士課程）
学費の減免	留学先：派遣留学の場合、全額自己負担（2022年度：US\$27,270） ※奨学金 US\$1,000 あり 本学：全額減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	派遣留学の場合：留学先学費、寮舎費・食費（US\$11,430）、教材費、保険、諸雑費 年間約 530 万円（渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生または大学院修士課程または博士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 本学の学業成績が原則として総合 GPA 3.0 以上 ③ TOEFL iBT 79 または IELTS 6.5 以上

ランドルフ大学は 1891 年に、ランドルフ・メイコン女子大学（Randolph-Macon Woman's College）として、女子に高等教育の機会を提供することを目的として、36 人の学生と 12 人の教員で開校しました。教養単科大学として創立されたこの大学は、アメリカ南部の伝統ある私立女子大学として、古くからその高い教育水準を認められてきました。

2006 年 9 月、大学理事会において共学化の案が採択され、2007 年秋学期より男子学生の受け入れを開始し、共学となりました。学生数は約 600 人と小規模校ながら、全米 31 州、海外 11 ヶ国から学生が集まっています。学生と教員の比率は 8:1 で、平均学生数 10 人という少人数の授業が特色です。29 の専攻と 42 の副専攻を提供しています。2005 年度から教育学における大学院プログラムが開始されました。

キャンパスはバージニア州中央部、南北戦争当時栄えたリンチバーグ市にあり、首都ワシントンまでは車で約 3 時間半です。また優秀な卒業生を数多く輩出しており、その中にはノーベル賞作家であるパール・バックもいます。



創立年	1891 年
協定締結	1996 年 3 月
学生数	学部生 617 人（2019 年）
学問領域	Art History / Art Studio / Biology / Business / Chemistry / Classics / Communication Studies / Dance / Economics / Education (Teacher Licensure) / Engineering Physics / English / Environmental Science / Environmental Studies / French / Global Studies / History / Liberal Studies / Mathematics / Museum and Heritage Studies / Music / Philosophy / Physics / Physics Education / Political Science / Psychology / Religious Studies / Sociology / Spanish / Sport and Exercise Studies / Theatre / Design Your Own Major (URL) https://www.randolphcollege.edu/academics/majors/#majors
学期	セメスター制（秋学期：8 月末～12 月、春学期：1 月～5 月）
宿舎	大学構内には 6 つの寮があり、殆どの学生が寮生活を送っている。食事も、学内の食堂で 3 食とることになる。
URL	http://www.randolphcollege.edu/

サラ・ローレンス大学 Sarah Lawrence College

選考終了

所在地	アメリカ、ニューヨーク州ブロンクスビル／ヨンカーズ
留学期間	2023年8月～2024年5月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	1人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約260万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年次以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし受講できるのは学部授業のみ） ② 本学の成績が原則としてGPA 3.0以上 ③ TOEFL iBT 90 または IELTS 6.5 以上 ※ TOEFL iBT 100 または IELTS 7.0 以下の場合、スカイプによるインタビュー審査がある
その他	週に2,3時間、日本語アシスタントを務める

1926年に不動産王William Van Duzer Lawrenceにより、ウエストチェスター郡の彼の私有地に女子大学として設立されました。大学名は彼の妻、Sarah にちなんで名付けられています。1968年からは男女共学となりました。

私立のリベラル・アーツ・カレッジであり、厳格な学問理念と少人数教育で知られています。海外約50ヶ国より学生が集まり、学生数は学部生が約1,400人、大学院生が約300人、女子学生が約71%を占めています。留学生数は学生全体の14%。学生と教員の比率は9：1です。個々の学生への教授陣の指導はOxford/Cambridge systemを見習い形成され、全ての分野の学習で重要な要素となっています。

奨学金に重点を置いており、特に人文科学、舞台芸術、ライティングの分野の奨学金に力を注いでいます。また自主研究を高く評価しています。

ニューヨークから北に電車で30分ほどの好ロケーションに東京ドーム4個分ほどの広大なキャンパスを所有しています。多くの作家、女優、脚本家などを輩出していることで有名です。



創立年	1926年
協定締結	2011年5月
学生数	学部生1,377人、大学院生298人（2018年）
学問領域	Creative and Performing Arts / History and the Social Sciences / Humanities / Natural Sciences and Mathematics (URL) https://www.sarahlawrence.edu/undergraduate/areas-of-study/
学期	セメスター制（秋学期：8月～1月、春学期：1月～5月）
宿舎	留学生には寮が優先的に提供される
URL	http://www.slc.edu/

スペルマン大学 Spelman College

募集なし

所在地	アメリカ、ジョージア州アトランタ
留学期間	2023年8月～2024年5月
募集人数	1人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	全額免除（寮あり）（長期休暇中の寮舎費・食費は自己負担となる）
所要経費	教材費、保険、諸雑費 年間約80万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（大学院は設置されていない） ② 本学の成績が原則としてGPA 3.0以上 ③ TOEFL iBT 80 または IELTS 6.0 以上

スペルマン大学の歴史は1881年に2人の女性が100ドルの資金をもとに、バプティスト教会の地下室で11人の黒人女性を対象に学校を開いたことに始まります。その後学校は多くの協力者を得て発展し、黒人女性のための大学として確固たる地位を確立しました。その教育の質は高い評価を受けています。

また世界でも有数の黒人教育組織 Atlanta University Center Consortium のうちの一枚であり、Clark Atlanta University、Interdenominational Theological Center、Morehouse College、Morehouse School of Medicine と単位互換や図書館の共同利用を行っています。

ジョージア州アトランタに39エーカーの歴史あるキャンパスを構えています。全米44州、海外8ヶ国から約2,400人の学生が集まっており、そのうちアフリカ系アメリカ人が全体の97%を占めています。学生と教員の比率は11:1です。

創立の経緯や私立の小規模女子大学であること、また多くの卒業生の活躍など、本学と共通することも多く、両大学の信頼関係は深いものとなっています。



創立年 1881年
 協定締結 1996年6月
 学生数 2,417人（2021年秋）
 学問領域 Art / Art History / Biochemistry / Biology / Chemistry / Computer and Information Science / Comparative Women's Studies / Dance Performance & Choreography / Economics / Education Studies / English / Environmental Science/ French / General Science / Health Science / History / Human Services / Independent Major / International Studies / Mathematics / Music / Philosophy / Physics / Political Science / Photography / Psychology / Religious / Sociology & Anthropology / Spanish

(URL) <https://www.spelman.edu/academics/majors-minors-and-programs/majors>

学期 セメスター制（秋学期：8月末～12月、春学期：1月～5月）
 宿舎 大学には11の寮があり、約1,200人の学生が生活している。本学学生も寮の一室が与えられる。
 URL <http://www.spelman.edu/>

カリフォルニア大学デービス校 University of California, Davis (UCD)

所在地	アメリカ、カリフォルニア州デービス
派遣期間	2023年9月～2024年6月
募集人数	1人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：協定によるGSP学費自己負担（2022年度：US\$23,050 割引適用後） 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	留学先学費、住居費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約550万円（秋～翌年春の3学期滞在の場合。本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ② 本学の成績が原則としてGPA 3.0以上 ③ TOEFL iBT 80またはIELTS 7.0以上 TOEFL iBT 71またはIELTS 6.5以上のスコアをもっている学生は、英語研修付きプログラム（1学期間または専門科目と並行して1～2コマ、Academic Englishを履修する）に参加することができる。
注意	UCDでGPA 2.0を維持すること。

カリフォルニア大学デービス校（UCD）は、2,000ヘクタールの広大な敷地に、約3万人の学生が、100を越す専攻コースで学ぶ州立の総合大学です。カリフォルニア大学（University of California）の10のキャンパスの1つで、1905年に設置されました。サンフランシスコから車で1時間（120km）のところであり、キャンパス内の移動には一般的に自転車が用いられています。カリフォルニア大学のうちで最も敷地面積の広い大学です。



教養、サイエンス、エンジニア、農業、環境、生物、法律、マネジメント、医学、獣医学などの学部・学科があります。高度な研究機関として多くの研究室とキャンパス内外に研修施設を持ち、その研究成果により教授陣は世界的な評価を得ています。

学生クラブや様々な同好会、スポーツ施設やレクリエーション施設なども充実しており、キャンパスライフを楽しむことのできる環境が整っています。

本学からの派遣学生はUCDのGlobal Study Program (GSP)のもとで学びます。GSPとは選抜されたパートナー大学から派遣される学生のためのプログラムで、派遣学生はUCDの正規授業を受講することができます。

創立年	1905年
協定締結	2009年7月
学生数	学部生30,982人、大学院生4,764人（2019年）
学問領域	College of Agricultural and Environmental Sciences / College of Engineering / College of Letters and Science / College of Biological Sciences (URL) https://www.ucdavis.edu/majors/college
学期	クォーター制（秋学期：9月下旬～12月中旬、冬学期：1月上旬～3月下旬、春学期：4月上旬～6月中旬、夏学期：6月～7月、8月～9月）
宿舎	ホームステイ、アパート
URL	www.ucdavis.edu

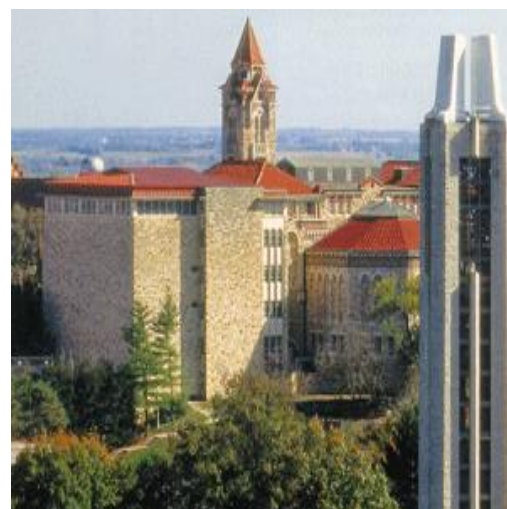
カンザス大学 University of Kansas

所在地	アメリカ、カンザス州ローレンス
留学期間	2023年8月～2024年5月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2021年度：文系\$28,384） 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約480万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 学部課程：TOEFL iBT 71 または IELTS 6.0 以上 ③ 大学院課程：TOEFL iBT 55（各セクション 13）または IELTS 5.5（各セクション 5.0）以上
注意	学部課程 TOEFL iBT 79（各セクション 18）または IELTS 6.5（各セクション 6.0）以下、 大学院課程 TOEFL iBT 80（各セクション 20）または IELTS 6.5（各セクション 6.0） 以下の場合、学期開始前に英語能力試験を受験する。成績によって Academic English の 授業を受講する。

カンザス大学は 1865 年に創立された、中西部でも有数の大規模な総合大学であり、教育、研究ともに高い評価を受けています。13 のカレッジがあり、専攻分野は 400 以上あります。またほとんどの専攻分野で大学院を持っています。

学生のうち約 65%がカンザス州出身ですが、他に全米 50 州、海外 100 ヶ国以上から学生が集まっています。学生と教員の比率は 17 : 1 です。留学生の受入れには積極的で、留学生数は 1,700 人を超えています。

メイン・キャンパスはカンザス州北東、州都トペカから東に約 20km、カンザスシティからは西に約 25km に位置する人口 9 万人の町、ローレンスにあります。大学は設備が充実しており、特に図書館は公立のものとしては全米でもトップクラスの量と質の高さを誇っています。また自然史博物館や昆虫博物館、人類学博物館なども併設しています。



創立年	1865 年
協定締結	2003 年 5 月
学生数	学部生 18,519 人、大学院生 5,446 人（2020 年秋）
学問領域	Architecture & Design / Arts / Business / Education / Engineering / Journalism & Mass Communications / Health Professions / Languages, Literatures & Cultures / Law / Liberal Arts & Sciences / Medicine / Music / Nursing / Pharmacy / Public Affairs and Administration / Social Welfare (URL) https://ku.edu/schools-departments
学期	セメスター制（秋学期：8 月末～12 月、春学期：1 月～5 月）
宿舎	キャンパス内に様々なタイプの設備の整った学生寮があり、女子寮もある。
URL	http://www.ku.edu/

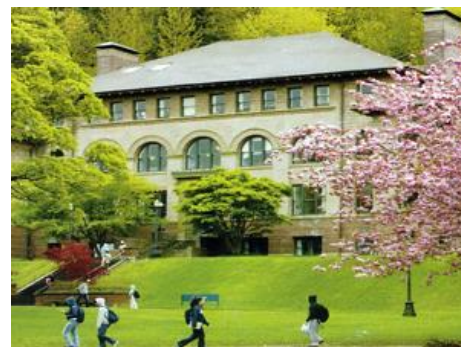
ウエスタン・ワシントン大学 Western Washington University

所在地	アメリカ、ワシントン州ベリンハム
派遣期間	2023年9月～2024年6月
募集人数	1人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先： 派遣留学の場合、州外授業料自己負担（2021年度：US\$26,230） 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	派遣留学の場合：留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約570万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（大学院の授業は原則として受講できない） ② TOEFL iBT 80 または IELTS 6.5 以上

1893年に教員養成機関 New Whatcom State Normal School として設立され、その後幾度かの名称変更を経て1961年に現校名になりました。男女共学の州立大学で学生数は約15,000人。大学院と7つのCollegeを擁する総合大学ですが、少人数教育をモットーとしています。学生の国際感覚の向上にも力を入れており、アジア各国の言語および文化を扱うプログラムが開講されているほか、アジアをはじめヨーロッパの大学と多数交流協定を持っています。

シアトルから90マイル北、カナダとの国境に近いベリンハム市の緑豊かなキャンパスは、市街とチャックナット湾を見下ろす位置にあります。4,000人近い学生がキャンパス内の寮で生活しています。学部生の28%がエスニックマイノリティの学生で構成されています。学生と教員の比率は19:1です。

クォーター制をとっているため4月から留学を開始することができます。



創立年	1893年
協定締結	1981年6月
学生数	学部生14,019人、大学院生1,106人（2021年）
学問領域	College of Business and Economics / Fairhaven college of interdisciplinary Studies / College of Fine and Performing Arts / College of Humanities and Social Sciences / Huxley College of the Environment / College of Sciences and Engineering / Woodring College of Education / General Studies (URL) https://catalog.wwu.edu/content.php?catoid=16&navoid=3981
学期	クォーター制（秋学期：9月～12月、冬学期：1月～3月、春学期：4月～6月）
宿舎	寮またはアパート
URL	http://www.wwu.edu/

マギル大学 McGill University

所在地	カナダ、ケベック州モントリオール
留学期間	2023年8月～2024年4月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2022年度：文系 C\$ 31,500.30） 本学：在籍料相当額（年額 20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、宿舍費、食費、教材費、保険、諸雑費 文系の場合年間約 480万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ② 本学の成績が原則として GPA 3.0 以上 ③ TOEFL iBT 90（各セクション 21）または IELTS 6.5（各セクション 6.0）以上

マギル大学は Royal Institution for the Advancement of Learning として、1821 年にモントリオールに創設されました。その後学部・学科の拡張を続け、現在ではカナダでも有数の大規模校となりました。

女子学生が最初に受け入れられたのは 1884 年のことです。カナダでは英語とフランス語が公用語ですが、マギル大学はフランス語圏のモントリオールにありながら、創立以来ずっと原則的に英語で授業を行っているユニークな大学です。また、語学・文学の授業は 30 ヶ国語以上で行われています。

教育水準は非常に高く、国際的な名声により多数の留学生在籍しています。特に語学教育や理学・医学部は評価が高く、外国語教育学部ではカナダで唯一、英語及びフランス語を母語としない人を語学教師として育成しています。

学生のうち英語を母語とするのは 45.4%、フランス語は 18.9%、その他が 35.7%。全学生のうちケベック州出身が 47.9%を占めます。留学生は 31.94% と、留学生の受入れにも積極的です。

キャンパスはモントリオールのダウンタウンの中心にあり、緑に囲まれ、歴史的な建物と現代的な建物が立ち並んでいます。

マギル大学は夏期語学研修プログラムの研修校の一つとなっており、これまでに多くの本学学生が「マギルプログラム」に参加しています。

創立年 1821 年

協定締結 1996 年 1 月

学生数 学部生・大学院生計 39,267 人（2021 年）

学問領域 Faculty of Agricultural & Environmental Sciences / Faculty of Arts / School of Continuing Studies / Faculty of Dentistry / Faculty of Education / Faculty of Engineering / Faculty of Law / Desautels Faculty of Management / Faculty of Medicine / Schulich School of Music / Faculty of Science

（URL）<https://www.mcgill.ca/study/2020-2021/faculties-schools>

学期 セメスター制（秋学期：8 月末～12 月、春学期：1 月～4 月）

宿舍 学内外に寮、アパート、シェアハウスなどさまざまなタイプの宿舎がある。女子寮もある。

URL <http://www.mcgill.ca/>



アベリストウィス大学 Aberystwyth University

所在地	英国、ウェールズ、アベリストウィス
留学期間	2023年9月～2024年6月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2022年度：文系 £14,300 理系 £16,300 スタンダードな寮の費用込み） 本学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 文系の場合年間約 370 万円（本学学費、渡航費、英語研修費用を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（大学院生は事前に国際センターに申し出ること） ② （直接入学）：Business, Computer Science：IELTS 6.0（各セクション 5.5）、それ以外の分野：IELTS 6.5（各セクション 5.5）（9月開始） （6 週間の事前語学研修つき）：Business, Computer Science：IELTS 5.5（各セクション 5.0）、それ以外の分野：IELTS 6.0（各セクション 5.5）（8月開始）
注意	アベリストウィス大学での希望専攻科目に関する事前知識が必要 事前語学研修つきの場合、IELTS for UKVI のスコア提出が必須

University College Wales として 1872 年に創立されたウェールズで最も歴史の古い大学。その後、1894 年に Wales 大学と合併しました。チャールズ皇太子が大学総長です。大学のモットーは「知識のない世界は世界がないに等しい。」

国際政治学部は 1919 年に創設され、世界中の国際政治学部の中で一番歴史のある学部です。140 年近い歴史のある大学ですが、施設の開発を率先して行い、2000 年にはウェールズ最大の芸術センター、演劇・映画・テレビセンター、2006 年には国際政治学部の建物などを新たに完成させました。

施設の充実だけでなく、大学は教育、指導法、学生の満足度の向上に努め、数々の学生対象の調査でトップに格付けされています。例えば、2019 年度版 The Times / Sunday Times の Good University Guide はアベリストウィス大学を英国の中で授業の質において第 1 位と評価しました。

大学のメインキャンパスは、アベリストウィスの町とカーディガン湾を見下ろす Penglais Hill に所在し、美しい海岸線の風景を堪能することができます。英国の中では治安の良い地域で、インドアやアウトドア・スポーツを楽しめる環境です。



創立年	1872 年
協定締結	2010 年 12 月
学生数	学部生 9,340 人、大学院生 1,800 人（2011/12 年度）
学問領域	Art / Biological, Environmental & Rural Sciences / Business / Computer Science / Education / English & Creative Writing / English Language / Geography & Earth Sciences / History & Welsh History / Information Studies / International Politics / Law & Criminology / Learn Welsh / Lifelong Learning / Mathematics / Modern Languages / Physics / Psychology / Theatre, Film & Television Studies / Welsh & Celtic Studies (URL) https://www.aber.ac.uk/en/departments/
学期	3 学期制（1 学期：9 月～12 月、2 学期：1 月～3 月、3 学期：4 月～6 月）
宿舎	留学生には寮が保証される。
URL	http://www.aber.ac.uk/en/

ブリストル大学 University of Bristol

所在地	英国、イングランド、ブリストル
留学期間	2023年9月～2024年6月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2022年度：£18,500） 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約450万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。（大学院の授業は原則として受講できない） ② 本学の成績が原則としてGPA 3.0以上 （直接入学）：IELTS 6.5（各セクション6.0）以上（9月開始） （6週間の事前語学研修つき）IELTS 6.0（各セクション5.5）以上（7月開始）
注意	事前語学研修つきの場合、IELTS for UKVI のスコア提出が必須

The University of Bristol の前身は、1876年創立の University College, Bristol で、1909年に University になりました。英国で初めて女性に高等教育の門戸を開いた大学としても有名です。1946年には国内で初めての演劇学科が創設されています。人文科学、工学、医学／獣医学、医学／歯学、自然科学、社会科学／法学の6学部があり、45学科・15リサーチセンターを有しています。

大学のあるブリストルは、イングランド南西部、エイボン川に臨む港湾都市で、商業、ハイテク産業などの中心地のひとつです。ロンドンから列車で約1時間半の距離に位置しています。また政府によって“Centre of Culture”とされている文化的な町でもあります。学内には、学生会館、バー、レストラン、書店、劇場などがあり、14の図書館には約125万冊の蔵書が収められています。スポーツ施設としては、サッカー場、テニスコート、屋内プールなどがあります。学部学生数は約20,000人で、約150ヶ国からの留学生が24%を占めるなど、留学生の受け入れにも積極的です。



創立年 1909年
 協定締結 2001年10月
 学生数 学部生 20,311人、大学院生 7,202人（2019/20年）
 学問領域 Anthropology and Archaeology / Film and TV / Music / Modern Languages / Philosophy / Theatre / Classics & Ancient History / English Literature / History / History of Art / Religion and Theology / Anatomy / Biochemistry / Biological Sciences / Cellular and Molecular Medicine / Experimental Psychology / Neuroscience / Pharmacology / Psychology / Aerospace Engineering / Civil Engineering / Computer Science / Electrical and Electronic Engineering / Engineering Mathematics / Mechanical Engineering / Chemistry / Earth Sciences / Geographical Sciences / Mathematics / Physics / Economics, Finance and Management / Education / Law / Policy Studies / Politics and International Studies / Sociology
 (URL) <https://www.bristol.ac.uk/study/undergraduate/subjects/>

学期 セメスター制（秋学期：9月～1月、春学期：1月末～6月）
 宿舎 学生寮（食事付き、または自炊）、フラット
 URL <http://www.bristol.ac.uk/>

エディンバラ大学 University of Edinburgh

所在地	英国、スコットランド、エディンバラ
留学期間	2023年9月～2024年5月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2022年度：£20,700） 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約480万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし、受講できるのは学部の授業のみ） ② 本学の成績が原則としてGPA 3.0以上 ③ IELTS 6.5（各セクション5.5）以上
注意	3年生以上を対象とした授業（honours courses）を履修希望の場合はIELTS 6.5（各セクション6.5）以上必要

1583年に創設された、スコットランドで4番目、英国全土でも6番目に古い歴史を持つ大学です。当時から、スコットランド的な特徴を保持しながらも、ヨーロッパをはじめ世界中から学生が集まる国際的な大学でした。大学の規模は決して大きくはありませんが、教育・研究の幅の広さは英国でも上位に入ります。The College of Arts, Humanities and Social Sciences, the College of Medicine & Veterinary Medicine, the College of Science and Engineering の3カレッジ・20スクールを有しています。

学生の大部分はイングランドとスコットランドの出身ですが、EU諸国から約5,000名、その他海外からの留学生が16,000名余りが学んでおり、学内での国際交流が活発にはかれています。

エディンバラはグレートブリテンおよび北アイルランド連合王国を構成する4つの国の一つであるスコットランドの首都であり、文化面・生活面でスコットランドという一つの国としての意識やプライドがしっかりと根をおろしています。また北ヨーロッパ随一の自然や歴史的建築物の美しさを誇っており、エディンバラ大学の校舎はそこに点在し、大学が街に溶け込んでいます。



創立年	1583年
協定締結	1991年12月
学生数	学部生 26,850人、大学院生 18,765人（2020/21年）
学問領域	Business School / School of Divinity / School of Economics / Edinburgh College of Art / Moray House School of Education / School of Health in Social Science / School of History, Classics and Archaeology / School of Law / School of Literatures, Languages and Cultures / School of Philosophy, Psychology and Language Sciences / School of Social and Political Science / Edinburgh Medical School / Royal (Dick) School of Veterinary Studies / School of Biological Sciences / School of Chemistry / School of Engineering / School of GeoSciences / School of Informatics / School of Mathematics / School of Physics and Astronomy / Center for Open Learning / College of Arts, Humanities and Social Sciences / College of Medicine and Veterinary Medicine / Deanery of Biomedical Sciences / Deanery of Clinical Sciences / Deanery of Molecular, Genetic and Population Health Science / College of Science and Engineering (URL) https://www.ed.ac.uk/schools-departments/colleges-schools
学期	セメスター制（秋学期：9月～12月、春学期：1月～5月）
宿舎	学寮は大学近辺に数ヶ所あり、約2,700名収容できる。さらにフラットと呼ばれる宿舎もある。本学学生のほとんどは学寮に滞在するが、フラットで生活する学生もいる。
URL	http://www.ed.ac.uk/

ヨーク大学 University of York

所在地	英国、イングランド、ヨーク
留学期間	2023年9月～2024年3月または6月
募集人数	2人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（協定校割引適用：2022年度：文系の場合 £19,600） 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 文系の場合年間約460万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（大学院の授業は原則として受講できない） ② 本学の成績が原則としてGPA 3.0以上 ③ Departmentにより英語要求点が異なる。下記のページにより確認すること。 http://www.york.ac.uk/study/undergraduate/applying/entry/english-language/ （例）English and Related Literature, : IELTS 6.5（各セクション6.0）以上 Politics: IELTS 6.5（各セクション6.0）以上 Computer Science: IELTS 6.5（各セクション6.0）以上 Mathematics: IELTS 6.0（各セクション5.5）以上
注意	入学前に付属の語学研修センターで実施される語学研修に参加することが望ましい。

ヨーク大学は1963年に創設された、比較的新しい大学です。創立当時200人だった学生数は、現在は1万人近くに増え、30以上の学科・リサーチセンターを有するまでになっています。教育水準は非常に高く、教育・研究の充実に関して、ケンブリッジ大学と並んでトップとの評価を受けています。

ヨーク大学はカレッジ制をとっており、大多数の教職員、全ての学生がそれぞれ10のカレッジのうちのどれかに属していて、ほとんどの学科が、特定のカレッジに属します。学部一年生と留学生は学寮か大学の宿舎を保証されます。

約15,000人の学部学生のうち、500人近くが海外からの留学生です。大学のあるヨークは、イングランド北東部ノース・ヨークシャーの商業都市で、千年の歴史を持ち、名所旧跡も多い土地です。ロンドンからは列車で約2時間の距離にあります。メイン・キャンパスはヘズリントンにあり、湖や野鳥など、景観の良さで知られています。大学には7つの図書館があり、総蔵書数は約60万冊。広大な運動場をはじめ、スポーツ施設も充実しています。

ヨーク大学は夏期語学研修プログラムの研修校の一つとなっており、これまでに多くの本学学生が「ヨークプログラム」に参加しています。

創立年 1963年

協定締結 2001年10月

学生数 学部生 14,975人、大学院生 7,045人（2021/22年）

学問領域 Archaeology / Biology / Chemistry / Computer Science / Economics and Related Studies / Education / Eighteenth Century Studies / Electronic Engineering / English and Related Literature / Environment and Geography / Health Economics / Health Sciences / History / History of Art / Language & Linguistic Science / Law / Management / Mathematic / Medieval Studies (PG only) / Modern Studies / Music / Politics / Economics and Philosophy / Philosophy / Physics / Politics / Psychology (full year students only) / Renaissance and Early Modern Studies / Reviews and Dissemination / Social Policy and Social Work / Sociology / Theatre / Film and Television / Women's Studies (PG only)

(URL) <https://www.york.ac.uk/study/undergraduate/courses/all>

学期 3学期制（秋学期：9月～12月、冬学期：1月～3月、春学期：4月～6月）

宿舎 学生寮（食事は自炊）、フラット ※留学生（単身者）には宿舎100%保証

URL <http://www.york.ac.uk/>



リーズ大学 University of Leeds

所在地	英国、イングランド、リーズ
派遣期間	2023年9月～2024年1月または6月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	1人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2021年度：£20,250） 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約480万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（履修できるのは学部授業のみ） ② 本学の成績が原則としてGPA 3.0以上 ③ （直接入学）：事前語学研修なし IELTS 6.0（各セクション5.5）以上（9月開始） （6週間の事前語学研修つき）：IELTS 5.5（各セクション5.5）以上（8月開始） ※専攻分野によって英語要求点が異なる。詳しくは以下のウェブサイトを確認すること http://www.leeds.ac.uk/info/130117/exchange_and_study_abroad/119/language_requirements#languages
注意	事前語学研修つきの場合、IELTS for UKVI のスコア提出が必須 Direct Entry（9月入学）の場合は通常のIELTS（Academic Module）でよい

ロンドンから2時間のイングランド中央部に位置するリーズ大学は、19世紀後半から20世紀初頭にかけて産業や工業の近代化を支えるために英国の主要都市に創設された一連の大学の1つです。19世紀に創設されたYorkshire College of Science and TechnologyとLeeds Medical Schoolの2校が合併し1904年に誕生しました。校舎に「赤いレンガ」が使用されたことから、マンチェスター大学やシェフィールド大学と共にリーズ大学はRed Bricksの愛称で知られるようになりました。

39,000人の学生数を擁する大きな大学で、学部のプログラムが500、大学院が300あります。現在137カ国以上から約13,400人の留学生在がリーズ大学で学んでいます。

事前語学研修つきの場合は、8月スタートです。Direct Entry（事前語学研修なし）は9月スタートです。



創立年	1904年
協定締結	2017年6月
学生数	学部生 約28,300人、大学院生 約10,700人（2021年）
学問領域	Design / English / Fine Art, History of Art and Cultural Studies / History / Medieval Studies / Inter-disciplinary Ethics Applied / Languages, Cultures and Societies / Media and Communication / Music / Performance and Cultural Industries / Philosophy, Religion and the History of Science / Biology / Biomedical Sciences / Molecular and Cellular Biology / Business School / Education / Law / Politics and International Studies / Sociology and Social Policy / Chemistry / Chemical and Process Engineering / Civil Engineering / Computing / Electronic and Electrical Engineering / Mathematics / Mechanical Engineering / Physics and Astronomy / Earth and Environment / Food Science and Nutrition / Geography / Transport Studies / Density / Healthcare / Medicine / Psychology (URL) https://courses.leeds.ac.uk/by-subject
学期	セメスター制（秋学期：9月下旬～12月、春学期：1月～5月初旬）
宿舎	学生寮、フラット（締め切りまでに申し込めば学内外の寮（食事付き、または自炊）が保証されている）
URL	https://www.leeds.ac.uk/

ブレーキング工科大学 Blekinge Institute of Technology

所在地	スウェーデン、カールスクロナ
留学期間	2023年8月～2024年6月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	3人（交換留学生）
対象	数学科または情報科学科（2年生以上）、理学研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約200万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	スウェーデン語、交換留学生用の授業に一部英語で行われるものもある。
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② TOEFL iBT 61 または TOEFL ITP 500 または IELTS 5.5 以上
注意	英語で行われる科目はブレーキング工科大学のホームページで確認すること。

1989年創立のスウェーデンの中では新しい大学のひとつです。応用情報技術、環境に優しい産業や社会の開発に力を注いでいます。ソフトウェア工学部は世界的に有名であり、数多くのERASMUS^{*}奨学金が毎年ソフトウェア工学部で学んでいます。

スウェーデンの南、バルト海に面するカールスクロナ、ロネビー、カールシャマンの3つの都市にキャンパスが所在します。大学周辺は、Vodafone（現 Telenor）、Ericsson AB、Wireless Independent Provider (WIP)のようなテレコミュニケーションやソフトウェア会社が多くあります。カールスクロナは1998年UNESCO世界遺産に登録された歴史的都市です。また、ロネビーキャンパスは、2005年にスウェーデンで最も美しいと評価されたRonneby Brunnsparckに隣接します。



留学生は70ヶ国、約600名。授業は主にスウェーデン語で実施されており、交換留学生用に Computing, Engineering 等の分野で英語による授業が提供されています。

* ERASMUS -EU 諸国における教育・文化プログラムの一つで、大学レベルでの人物交流の促進を図る計画。

創立年	1989年
協定締結	2010年4月
学生数	約6,500人（2021年）
学問領域	学部課程：Department of Computer Science and Engineering / Department of Software Engineering / Department of Technology and Aesthetics / Department of Health / Department of Industrial Economics / Department of Mathematics and Natural Sciences / Department of Mechanical Engineering / Department of Spatial Planning / Department of Strategic Sustainable Development 修士課程：21プログラム 博士課程：13プログラム 交換留学生用 course list ならびに英語で行われる科目はホームページ (https://bit.ly/3pizMsu) で確認すること
学期	セメスター制（秋学期：8月下旬～1月中旬、春学期：1月中旬～6月上旬）
宿舎	Blekinge Student Union のHP から情報を得て、各自で手配する。
URL	http://www.bth.se/

CY セルジー・パリ大学 CY Cergy Paris Université

所在地	フランス、ヴァル＝ドワーズ県
派遣期間	2023年9月～2024年6月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約190万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	フランス語、英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 本学の成績が原則としてGPA 3.0以上 ③ TOEFL-iBT 61 または IELTS 5.5 以上かつフランス語能力がヨーロッパ言語共通参照枠 A2 相当（仏検準2級）以上 ④ 原則としてフランス語Ⅱを履修中または修了していること

1991年に創立されたCYセルジー・パリ大学は、パリ地域にある17の国立大学の一つです。学部、修士、博士課程で、法律、経済・経営、国際学・現代言語、人文科学、科学技術など幅広い分野における教育プログラムを提供しています。ヨーロッパ、オーストラリア、カナダ、中国、インド、日本、韓国、ロシア、アフリカ、南米の54ヶ国の305大学と協定を結び、1,800名以上の留学生在籍しています。

本学学生は Faculty of Languages の提供する科目から自由に履修科目を選択します。授業はフランス語または英語で行われます。外国人留学生向けのフランス語の授業もあります。（2019/20年度の受講料は1セメスター60ユーロ、1年間110ユーロ）

留学生のために年間を通して地元やパリで文化的催しが開催されます。その他、学生団体がパーティ、スポーツイベント、会議、ショー等をおこなっており、留学生団体も日帰り旅行や社交イベント等を企画しています。

セルジー・ポントワーズの街は、外国企業を含め、多数の企業が集中するヴァル＝ドワーズ県に位置し、パリまでは車で40分、オペラ座近くの駅からも電車で40分という便利な場所です。劇場、美術館・博物館、コンサートホールを備えた活動的な都市であり、2つの国際空港も近いフランス最大の経済圏の一つです。大学は最寄りのCergy-Préfecture駅から、大学図書館、ショッピングモール、商店街を経て5分ほどの距離にあり、川沿いのヨットハーバーに近く、豊かな自然に恵まれています。

創立年 1991年

協定締結 2017年9月

学生数 約25,000人（2020年）

学問領域 〈留学生に開かれている学問領域〉

Languages / French Literature / Sciences / Economics and management / Law / School of Education / Linguistics and Communication / History and Geography

※本学学生は Faculty of Languages のもとで学ぶ

（URL）<https://www.cyu.fr/venir-en-programme-dechange-2>

学期 セメスター制（秋学期：9月～12/1月、春学期：1月～6月）

宿舎 交換留学生専用の宿舎がある。学外のアパートやホームステイも選択できる。

URL <https://www.u-cergy.fr>



アッパーオーストリア応用科学大学

University of Applied Sciences Upper Austria

所在地	オーストリア、アッパーオーストリア
留学期間	2023年10月～2024年6月（冬学期のみの留学も可能）
募集人数	1人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	宿舍費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約190万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	ドイツ語、英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② TOEFL iBT 72 または TOEFL ITP 543 または IELTS 5.5 以上 またはドイツ語がヨーロッパ言語共通参照枠 B2 相当（独検の場合準1級）以上
注意	英語またはドイツ語で行われる科目はアッパーオーストリア応用科学大学のホームページで確認すること

アッパーオーストリア応用科学大学は、1994年に創立されたオーストリアでは有数の応用科学大学です。

Hagenberg、Linz、Steyr、Welsの4つのキャンパスを持ち、エンジニアリング、IT、マネージメント、社会科学の分野が学べる学部および大学院を擁しています。特にHagenberg校は、情報通信メディア分野ではオーストリア国内有数の研究拠点です。学術的な知識を基とした実践的なカリキュラムを多く含み、産業界で活躍する人材を多く輩出しています。

約70の学位プログラムを有し、ドイツ語で行われる授業の他、全て英語で行われる学位プログラムが11、また300以上のセミナーや講義が英語で行われています。

また、留学生の受入れにも力を入れており、250以上の協定校を持ち、60か国以上から約800名の留学生が学んでいます。



創立年 1994年

協定締結 2022年8月

学生数 学部生5988人（2020年）

学問領域 Informatics, Communication and Media - Hagenberg Campus
Medical Engineering and Applied Social Sciences - Linz Campus
Economy and Management - Steyr Campus
Engineering - Wels Campus

(URL)<https://www.fh-ooe.at/en/international/incomings/course-catalogue/>

学期 セメスター制（1学期：10月～1月、2学期：3月～6月）

宿舍 学寮、アパート（学外）あり

URL <https://www.fh-ooe.at/en/>

所在地	ドイツ、ブレーメン
派遣期間	2023年10月～2024年7月（冬学期のみの留学も可能）
募集人数	1人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	宿舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約190万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	ドイツ語、英語
出願資格	<ul style="list-style-type: none"> ① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 以下のいずれかの語学要件を満たしていること 英語：TOEFL iBT 72 または TOEFL ITP 543 または IELTS 5.5 以上 ドイツ語：ヨーロッパ言語共通参照枠 B2 相当（独検の場合準1級）以上 ※大学院生の場合は、英語およびドイツ語の両方を満たしていることが望ましい ③ ドイツ語Ⅱを履修中または修了していることが望ましい

1982年に経済大学、工科大学、社会学大学、航海大学の4つの単科大学が併合し、設立された公立大学。その前身となるのは1799年に創設されたBremen School of Navigation（航海大学）です。ドイツで10番目の大都市であり、歴史の古いブレーメンに所在します。4つのキャンパスから構成され、全てのキャンパスは公共交通機関を利用しやすい位置にあります。

大学教育の特徴は革新的、実用指向。ドイツで最大級の応用科学の大学で、国際的な学位取得数はドイツの中でもトップの大学です。国際的学術交流を積極的に取り組み、約360の海外の大学と協定を結んでいます。また、世界の300以上の大学と共同研究を行っています。

大学のあるブレーメンは1200年以上の歴史ある国際的な港町であり、自動車生産から宇宙・航空産業、電子産業、食品・嗜好品企業まで、伝統ある各業群や、様々な規模のイノベティブな企業が、ブレーメンに拠点を持っています。

本学からの交換留学生は、School of Electrical Engineering and Computer ScienceまたはSchool of International Businessに所属します。授業はドイツ語または英語で行われます。所属学部の授業の他、留学生向けの一般科目（General Studies）や語学授業を履修できます。



創立年	1982年
協定締結	2010年3月
学生数	約9,000人（2018年）
学問領域	エンジニアリング、自然科学、経済学、社会科学など約70の学位コースがある。 (URL) https://www.hs-bremen.de/internet/en/studium/stg/
学期	セメスター制（夏学期：4月上旬～9月下旬、冬学期：10月上旬～3月下旬）
宿舎	学内に学生寮はないが、近隣に学生向けアパートなどがある。
URL	http://www.hs-bremen.de/

ハインリッヒ・ハイネ大学デュッセルドルフ

Heinrich Heine University Düsseldorf

所在地	ドイツ、デュッセルドルフ
留学期間	2023年10月～2024年7月
募集人数	1人（交換留学生）
対象	学芸学部全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約190万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	ドイツ語
出願資格	① 出願時に学芸学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 本学の成績が原則としてGPA 3.0以上 ③ ヨーロッパ言語共通参照枠B1相当（独検の場合2級）以上 ④ 原則としてドイツ語Ⅱを履修中または修了していること

デュッセルドルフ生まれの19世紀の詩人、ハインリッヒ・ハイネにちなんで名付けられたこの大学は、ハインリッヒ・ハイネの理念に基づき、文化的多元主義、人種及び宗教の寛容さ、並びに男女同権を強く支持しています。

1965年に創立され、5つの主要学部（経営学・経済学、人文科学、法学、数学・自然科学及び医学）のもと、ドイツ文学、歴史、法律及び医学など人気の高い学科をはじめとして50の学科を揃えています。約39,000人の学生を抱え、世界110カ国を超える国の留学生在が学ぶ、国際的且つ革新的な大学です。授業はドイツ語で行われますが、一部英語で行われる授業もあります。大学図書館は、毎日利用することができます。

キャンパスライフは勉学のみならず、ソーシャルイベントやレジャー活動、バーベキュー大会、学園祭、映画祭等を楽しむことができます。学生サービスセンターは、学生一人一人へのカウンセリング、学習指導を行っている他、多数の学生自治会による個人指導及び学習グループも組織されています。また、国際学生オリエンテーションサービスでは外国人留学生的のためのサポート、及び外国人留学生による様々なサポートを提供しています。

大学が位置するデュッセルドルフは国際ビジネスや様々な産業の中心都市であり、数多くの名所、ショッピング街、文化イベントが揃う、生活するのに最高の町であり、ヨーロッパ最大の日本人コミュニティーがあります。



創立年 1965年

協定締結 2017年10月

学生数 39,000人（2021年）

学問領域 The departments of the Faculty of Arts and Humanities

English Department / German Studies / Historical Sciences / Jewish Studies / Classical Philology / Department of Art History / Media-and Cultural Studies / Department of Modern Japanese Studies / Philosophy / Romance Studies / Social Sciences / Linguistics and Information Science

(URL) <https://www.hhu.de/en/studies/all-courses-of-study-at-heinrich-heine-university>

学期 セメスター制（冬学期：10月1日～3月31日、夏学期：4月1日～9月30日）

宿舎 学内外に学生寮あり。

URL <https://www.uni-duesseldorf.de>

オーストラリア国立大学 Australian National University

選考終了

所在地	オーストラリア、キャンベラ
派遣期間	2022年2月～2022年11月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2021年度AU\$26,428） 本学：全額減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約400万円（渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。（大学院の授業は原則として受講できない） ② 本学の成績が原則としてGPA3.0以上 ③ IELTS 6.5(各セクション6.0)またはTOEFL iBT 80(Reading, Writing:各20、Listening, Speaking:各18)以上

オーストラリア国立大学は1946年に、大学院研究を唯一専門とする国立大学として創設された大学で、全豪ナンバーワン、世界でもトップクラスの教育水準を誇る大学です。学部は、人文社会科学、商学／経済学、アジア太平洋学、工学／情報工学、法学、医学／生物学／環境学、数学の7つのカレッジ（学部）から構成されています。また、生物化学、地球科学、物理化学／工学、天文学、化学、アジア太平洋学など、13のリサーチスクール（The Institute of Advanced Studies）を擁しています。国内外94ヶ国から約25,500人もの学生が集まっています。



キャンベラの中心部に145ヘクタールのメイン・キャンパスを構え、200を超える建物を保有しています。ハーレー・グリフィン湖を臨むキャンパスは、対岸に市の中心街があるにも関わらず、カンガルーや白オウムなどの野生動物が生息するなど、非常に自然に恵まれた環境です。図書館の蔵書数は200万冊を超え、アジア・太平洋地域では他に類をみない規模を誇っています。

本学とは1981年に学生交換協定を締結しましたが、それより前の1974年からオーストラリア人実業家ダンカン夫妻（夫人は本学卒業生）の篤志により、その奨学金で本学学生が留学していました。

創立年	1946年
協定締結	1981年4月
学生数	25,500人（2019年）
学問領域	College of Arts & Social Sciences / College of Asia & the Pacific / College of Business & Economics / College of Engineering & Computer Science / College of Health & Medicine / College of Law / College of Science (URL) https://www.anu.edu.au/about/academic-colleges
学期	セメスター制（1学期：2月～6月、2学期：7月～11月）
宿舎	本学学生はUrsula Hallと呼ばれる男女共同寮に入ることが多い。定員は200名弱で3食付。1年を通してコンサートやスポーツ大会など様々なイベントが企画されている。そのほかの寮を希望することも出来る。
URL	http://www.anu.edu.au/

所在地	オーストラリア、ビクトリア州メルボルン（Burwood campus：メインキャンパス）
留学期間	語学研修付き：2023年8月～2024年6月（*語学研修期間により開始時期は変動） 直接入学：2023年7月～2024年6月
募集人数	1人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担 （2021年度：3科目登録の場合1学期AU\$8,040 4科目登録の場合1学期AU\$10,720） 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、住居費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約400万円（3科目登録、寮滞在の場合）（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（大学院の授業は原則として受講できない） ② 直接入学：IELTS 6.0（各セクション6.0）またはTOEFL iBT 69（Writing 21）以上 20週間の事前語学研修付き：IELTS 4.5またはTOEFL iBT 46（8月開始）

1974年に創立されたディーキン大学は、第2代オーストラリア首相、アルフレッド・ディーキンにちなんで名付けられました。

ビクトリア州のメルボルンに1ヶ所、ジーロングに2ヶ所、ワーナンブールに1ヶ所、合計4ヶ所にキャンパスを構えています。Faculty of Arts and Education, Faculty of Business and Law, Faculty of Health, Faculty of Science, Engineering and Built Environmentの4つの学問領域のもと、300以上の学位コースで学ぶことができます。

メイン・キャンパスであるメルボルン・バーウッド・キャンパス（Melbourne Campus at Burwood）はメルボルン郊外東部にあり、中心部からはトラムで約45分です。活気ある都会型キャンパスで、29,000人以上の学部生、院生が学んでいます。

ディーキン大学附属英語学校（DUELI: Deakin University English Language Institute）を持ち、1998年から留学生向けの英語の集中プログラムを提供しています。DUELIでの事前語学研修付きのプログラムに参加した場合、DUELIクラブのイベント運営に関してインターン生あるいはボランティア生として活動できるチャンスがあります。



創立年	1974年
協定締結	2018年6月
学生数	64,585人（2021年）
学問領域	Architecture and construction management / Business / Design / Education and teaching / Engineering / Environment / Food, nutrition and dietetics / Health sciences and allied health / Humanities, social sciences and languages / Information technology / Law / Media, communication and creative arts / Medicine / Nursing and midwifery / Psychology / Sciences / Sport (URL) https://www.deakin.edu.au/courses/find-a-course
学期	トライメスター制（以下”T”と表記）T1：2月～6月、T2：7月～10月、T3：11月～2月
宿舎	キャンパス内の寮（自炊）、食事付きのホームステイなど
URL	http://www.deakin.edu.au/

フィリピン大学 University of the Philippines

所在地	フィリピン、ケソン、ディリマン
留学期間	2023年8月～2024年5月
募集人数	1人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約50万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	③ 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ④ 本学の成績が原則としてGPA 3.0以上 ⑤ TOEFL iBT 61 または TOEFL ITP 500 または IELTS 5.5 以上
注意	授業は基本的に英語で行われるが、ある程度のフィリピン語の理解力があることが望ましい

フィリピン大学は1908年に人文、教養、医学という3つのカレッジとともに創立されました。現在フィリピン大学には国内各地に8つの分校があり、それぞれが多数のカレッジで幅広い専攻分野を提供しています。

本学からの交換留学生が籍を置くディリマン校はマニラやミンダナオなどフィリピン大学分校のうちでもっとも主要な学校で、様々なカレッジを有し、学部・大学院あわせて376のコースがあります。またリサーチセンターも併設しており、その多くはフィリピンの高等教育委員会によって“National Center of Excellence”として認定されています。本学からの交換留学生は決まったカレッジに所属しないので、あらゆるカレッジから自分の好きな科目を選ぶことができます。

フィリピンの公用語は英語とフィリピン語で、フィリピン大学での授業は基本的に英語で行われますが、本学派遣生の多くが選択する Social Work and Community Development の分野ではフィリピン語の知識は不可欠です。

創立年 1908年

協定締結 1991年11月

学生数 学部生 15,356人、大学院生 6,661人（2021年）

学問領域 Archaeological Studies Program / College of Architecture / College of Arts and Letters / Asian Center / Asian Institute of Tourism / Cesar E.A. Virata School of Business / School of Economics / College of Education / College of Engineering / College of Fine Arts / College of Home Economics / College of Human Kinetics / Institute of Islamic Studies / School of Labor and Industrial Relations / College of Law / School of Library and Information Studies / College of Mass Communication / College of Music / National College of Public Administration and Governance / College of Science / College of Social Sciences and Philosophy / UPD Extension Program in Pampanga and Olongapo / College of Social Work and Community Development / School of Statistics / Technology Management Center / School of Urban and Regional Planning

(URL) <https://upd.edu.ph/academics/undergraduate/>

学期 セメスター制（1学期：8月～12月、2学期：1月～5月）

宿舎 主にインターナショナル・センターと呼ばれる学生寮に入る

URL <http://www.upd.edu.ph/>



ハノイ国家大学外国語大学 Vietnam National University, Hanoi University of Languages & International Studies

所在地	ベトナム、ハノイ
留学期間	2023年8月～2024年6月
募集人数	1人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、光熱費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約50万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	ベトナム語、英語
出願資格	⑥ 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ⑦ TOEFL iBT 79 または IELTS 6.0 以上
注意	ある程度のベトナム語の理解力があることが望ましい

ハノイ国家大学外国語大学(ULIS)は、1955年に外国語教員養成機関として創立され、1993年にはベトナム国家大学の一部となりました。言語教育、言語学、国際関係学など社会科学、人文学を学ぶことができ、学部のみならず博士課程も擁するリサーチ大学です。外国語教育を行うベトナムの大学の中でトップレベルに位置づけられます。

本学の学生が留学した場合、英語で開講される多様な科目の授業を、ベトナム人学生とともに受講することになります。英語の他、ベトナム語の習得を希望する場合には、留学生用クラスも開講されます。（授業料自己負担）

一方、英語以外の外国語を専攻するベトナム人学生は、英語と並行して主専攻の外国語を学んでおり、日本語文化学部にも多くの学生が在籍しています。本学の学生が希望すれば、日本語教育の非常勤講師を務めることも可能です。

ULISには、200以上の講義室、教室、語学ラボ、54,000冊以上の外国語の書籍があるラーニングリソースセンターなど、設備の整った施設があります。メインキャンパスにある学生寮は、1,000人以上の学生を収容できます。また、1,000平方メートルある新築のスポーツ複合施設で運動を楽しむことができます。

創立年 1955年

協定締結 2020年7月

学生数 学部生 6158人、大学院生 549人

学問領域 MAJOR

English Language Teacher Education	English Linguistics
German Language Teacher Education	Arabic Linguistics
Korean Language Teacher Education	German Linguistics
Russian Language Teacher Education	Korean Linguistics
Japanese Language Teacher Education	Russian Linguistics
French Language Teacher Education	Japanese Linguistics
Chinese Language Teacher Education	French Linguistics
	Chinese Linguistics

(URL) <http://en.ulis.vnu.edu.vn/admission/undergraduate/#programs>

学期 セメスター制（1学期：8月～12月、2学期：1月～6月）

宿舎 キャンパス内に学生寮あり

URL <http://en.ulis.vnu.edu.vn/>



梨花女子大学 Ewha Womans University

選考終了

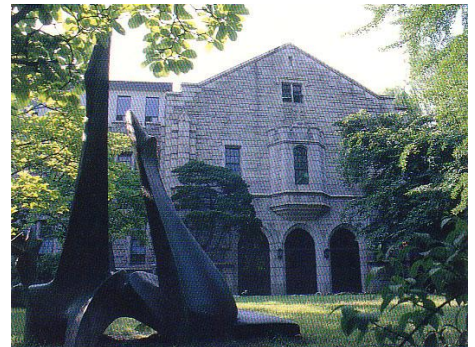
所在地	韓国、ソウル
派遣期間	2023年9月～2024年6月
募集人数	1人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2022年度：8,800,000KRW） 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約180万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	韓国・朝鮮語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② 韓国・朝鮮語の学習をしていること ③ TOEFL iBT または TOEFL ITP のスコアを提出すること

梨花女子大学は1886年にメソジストの宣教師であるアメリカ人 Mary F. Scranton によって創設された、女子大学としては世界でも他に類を見ない大規模な総合大学です。韓国で最も古い女子大学であり、女子教育の先導的役割を果たしてきました。1910年には College に、1946年には韓国教育省認可の University 第1号になりました。現在は世界を視野に入れた更なる発展を目指しています。

学部課程は14のカレッジ、約70の学科・専攻を有しています。現在は大学院と留学生に限って、男子学生を受け入れています。

キャンパスは首都ソウルの中心地にあり、学生は市内で催される様々な文化的行事を見逃すことがありません。広大なキャンパスは街中にあるにもかかわらず、自然に恵まれた環境です。

英語による授業も数多く提供しています。



創立年	1886年
協定締結	1987年9月
学生数	学部生 15,281人、大学院生 5,800人（2021年）
学問領域	College of Liberal Arts / College of Social Sciences / College of Natural Sciences / ELTEC College of Engineering / College of Music / College of Art & Design / College of Education / College of Business Administration / College of Science & Industry Convergence / College of Medicine / College of Nursing / College of Pharmacy / Scranton College / HOKMA College of General Education / Division of AI Convergence (URL) http://www.ewha.ac.kr/ewhaen/academics/college.do
学期	セメスター制（春学期：3月～6月、秋学期：9月～12月）
宿舎	学寮は4,300人を収容できる。1～4人部屋あり。 その他留学生用に International House がある（1人部屋か2人部屋）
URL	http://www.ewha.ac.kr/

所在地	韓国、ソウル
派遣期間	2023年9月～2024年6月
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（学寮は1学期約112万KRW）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約90万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	韓国・朝鮮語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ② 韓国・朝鮮語の学習をしていること ③ TOEFL iBT または TOEFL ITP のスコアを提出すること

国民大学は戦後の1946年、大韓民国臨時政府指導者たちが中心となり、新しい国を作るための人材を養成することを目的として設立された韓国初の私立大学であり、現在はグローバルな学術交流を先導する教育機関として成長し続けています。

国民大学は、文科大学、社会科学大学、工科大学、造形大学のほか16大学（日本の学部該当する）並びに一般大学院、特殊大学院及び付属研究所から構成されている総合大学です。

34ヶ国の120校以上の教育機関と姉妹校提携及び学術交流協定を結び、交換・訪問学生制度や単位認定語学研修などを実施しています。特に1998年に新設された国際学部の日本地域研究は国民大学の三本の柱といわれており、国内の大学ではトップを競う分野となっております。付属研究所の一つである日本学研究所は韓国政府の学術基金に支えられ、多様な長期プロジェクトを遂行しており、韓国における日本研究の拠点としての役割を果たしています。



英語および日本語による授業も数多く提供しています。

創立年	1946年
協定締結	2016年4月
学生数	学部生 15,162人（2019年）
学問領域	Global College of Humanities and Area Studies / College of Social Sciences / College of Law / College of Economics & Commerce / College of Creative Engineering / College of Design College of Science and Technology / College of Arts / College of Physical Education / College of Business Administration / College of Computer Science / College of Architecture / College of Automotive Engineering / College of General Education / Department of Teaching Profession / School of Humanities, Art & Technology (URL) https://english.kookmin.ac.kr/academics/undergraduates/globals
学期	セメスター制（春学期：3月～6月、秋学期：9月～12月）
宿舎	学内外に学寮あり
URL	http://www.kookmin.ac.kr (Korean) http://english.kookmin.ac.kr (English)

南京大学海外教育学院 Institute for International Students, Nanjing University

選考終了

所在地	中国江蘇省南京市
派遣期間	2023年9月～2024年6月
募集人数	1人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担（2021年度：21,000元） 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約120万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	中国語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし、受講できるのは学部の授業のみ） ② 中国語Ⅱを履修中または修了していること

南京大学は、南京市の中心部に位置する中国において古い歴史と伝統を持つ最も著名な大学のひとつです。幅広い研究領域、充実した研究設備をもち、中国で最大規模の図書館を所有し、465万冊以上の蔵書があります。また、キャンパスには研究所、総合研究センター、分析センター、ネットワーク情報センター、教育テクノロジーセンターなどの施設があります。

本学と協定を結ぶ、海外教育学院は南京大学鼓楼キャンパスにあり、初級から大学院レベルまでの中国語プログラムを提供しています。1955年に最初の留学生を受け入れて以来、120以上の国から数多くの留学生を受け入れてきました。現在は韓国、アメリカなどから約3,000名の留学生が南京大学海外教育学院で学んでいます。留学生は中国語のほか、中国近代史、中国経済、中国絵画、中国哲学、太極拳などを選択することができます。

キャンパスのある南京市は江蘇省の省都で、長江下流の沿岸に位置します。同市は江南地域の中心的な経済都市で、悠久の伝統と文化を有します。四季があり、風光明媚で、快適かつ安全に暮らせませす。夏場の気温は高く、7・8月の平均気温は30度を超すこともあります。北京、西安、洛陽に並ぶ中国四大古都の一つで、歴史的遺跡、とりわけ六朝時代、明朝時代、中華民国時代の遺産が数多く保存されています。



創立年	1955年（南京大学海外教育学院） 1902年（南京大学）
協定締結	2011年4月
学生数	3,153人（2015年）
学問領域	中国語、中国近現代史（日中関係）、中国文化論 (URL) https://hwxy.nju.edu.cn/6010/list.htm
学期	2学期制（秋学期：9月～1月、春学期：2月～6月）
宿舎	留学生には寮が優先的に提供される。
URL	http://hwxy.nju.edu.cn/cn/ （南京大学海外教育学院） http://www.nju.edu.cn/ （南京大学）

香港樹仁大学

Hong Kong Shue Yan University

所在地	中国香港島
留学期間	2023年9月～2024年5月
募集人数	1人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約110万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語（一部広東語で行われるものもある）
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ② IELTS 6.0（各セクション5.5）またはTOEFL iBT 79以上

樹仁大学は香港初の4年制大学として1971年に香港に設立されました。中等教育を終了した学生を受け入れるための教育機関の整備を求める声に応え設立され、過去40年以上にわたり優秀な人材を輩出してきました。また、21世紀における香港と中国本土との調和のとれた関係に寄与することのできる人材を育てることも樹仁大学の使命と考えられています。

人文社会科学を中心に12の学科において幅広い専門分野を学ぶことができます。授業は基本的に英語で行われますが、地域社会・政治・文化に関連する科目では広東語で行われます。

キャンパスは、香港島の中心街・銅鑼湾からミニバスで10分程度の距離にあります。学内に2～4人部屋からなる寮があります。



創立年	1971年
協定締結	2016年6月
学生数	学部生5,095人、大学院生141人 合計5,236人（2015年）
学問領域	中国語・中文学、英語・英文学、歴史、ジャーナリズム・コミュニケーション、会計学、経営学、経済学・財政学、法学・ビジネス、カウンセリング・心理学、社会学、社会福祉 (URL) https://www.hksyu.edu/en/academic/undergraduate/
学期	第1学期：9月～翌1月 第2学期：1月～5月
宿舎	学寮あり
URL	http://www.hksyu.edu/

所在地	台湾省台北県淡水鎮
派遣期間	2023年2月～2024年1月、または2023年9月～2024年6月
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	寮舎費：全額免除　食費：自己負担
所要経費	食費、教材費、保険、諸雑費　年間約75万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	中国語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（学部生のみ） ② 中国語Ⅱを履修中または修了していること
注意	派遣学生選考一次試験（中国語能力試験）は繁体字を含む

淡江大学は1950年、淡江英語専科学校として開校し、その後1958年に文理学院となり、1980年に大学となりました。現在では台湾最大の学生数を抱える大規模な私立大学です。専攻分野は8学部47学科（研究科含む）に及び、総蔵書数は100万冊を越えます。台北・淡水の二つのキャンパスに加え、蘭陽キャンパス、Cyber Campusの4つのキャンパスがあります。テンポの速い発展をした大学として、様々なパイオニア的試みを実施したことも特色のひとつにあげられます。教授法プログラムや図書館システム、大学行政での積極的なコンピューター利用、また学生による授業評価の取り入れや夜間学部の設立など、台湾の私立大学としては初めてという試みを多くしてきました。



現在は「量より質の重視」の方針をとり、「国際化、情報化、未来化」という3つの理念を打ち立てています。教育の質を厳しく追及し、より地域に根ざした総合大学として発展し、ひいては国際的な学術研究の舞台で活躍できる、世界でトップクラスの総合大学へと成長していくことを目下の課題としています。

創立年	1950年
協定締結	1994年4月
学生数	24,000人（2021年）
学問領域	文学部、理学部、工学部、商管学部、外国語文学部、国際研究学部、教育学部、グローバル発展学部 (URL) http://foreign.tku.edu.tw/lang/j/about/study.asp
学期	2学期制（1学期：9月～1月、2学期：2月～6月）
宿舎	本学学生は松涛館という4人部屋からなる学寮又は留学生用の麗澤国際寮に入る。
URL	http://www.tku.edu.tw/ http://foreign.tku.edu.tw/lang/index-j.asp

メトロポリタン自治大学

Universidad Autónoma Metropolitana

所在地	メキシコ、メキシコシティ
留学期間	2023年8月～2024年5月
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程、博士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	宿舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約110万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	スペイン語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程または博士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること ② スペイン語Ⅱを履修中または修了していること ③ DELE B1を取得していることが望ましい

メトロポリタン自治大学は共学の公立大学で、5つのキャンパスを持っています。本学からの派遣学生はイスタパラパ（Iztapalapa）キャンパスで学びます。学生数は15,000人、教員数は約900人です。授業はスペイン語で行われ、英語で開講している科目はありません。留学生向けのスペイン語コースもありません。

専攻分野は① Social Science and Humanities、② Basic Science and Engineering、③ Biological and Health Sciencesの3分野に分かれています。



創立年	1974年
協定締結	2005年10月
学生数	約15,000人
学問領域	Animal Production / Biology / Biomedical Engineering / Business Administration / Chemical / Engineering / Chemistry / Computer Studies / Economics / Electronic Engineering / Experimental Biology / Food Engineering / Hispanic Letters / History / Human Geography / Hydrobiology / Hydrologic Engineering / Industrial Biochemical Engineering / Linguistics / Mathematics / Social Anthropology / Philosophy / Physics / Political Science / Social Psychology / Sociology (URL) http://www.uam.mx/lang/eng/3.html
学期	3学期制（1学期：8月～10月、2学期：11月～2月、3学期：3月～6月）
宿舎	ホームステイ、アパート等
URL	http://www.uam.mx/ （メトロポリタン自治大学） http://www.izt.uam.mx/ （メトロポリタン自治大学イスタパラパ）

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算です。レートの変動等により変わります。

<協定校選考試験出願手続き FAQ>

2022.11

国際センター

Q. 「協定校留学願書」(所定用紙)の「留学を希望する理由」や「志望先大学を選んだ理由と学びたいこと」は、文字数制限はありますか。また、枠内に文章が収まりきらない場合はどうすればいいですか。

A. 文字数制限はありません。ただし、枠内に収まる分量で記載し全文を確認出来るようにしてください。

Q. 「協定校留学願書」は何枚ありますか。

A. 合計4ページあります。漏れのないように記載ください。

Q. 「志願者評価書」(所定用紙)はどのように提出したらよいですか。また提出期限はいつですか。

A. 「志願者評価書」(所定用紙)は、セミナー指導教員から国際センター宛てに直接提出していただく書類です。提出方法は、メール添付(PDF)、郵送または直接窓口での提出のいずれでもかまいません。提出期限は、出願締切と同様です。

Q. 語学スコアはいつまでに取得すればよいですか。

A. 協定校選考試験の出願締め切りまでに志願先大学が要求する語学スコア(募集要項の各協定校ページに出願資格の欄に記載)を取得し、スコア票のコピーを提出してください。なお、出願時にはインターネット画面上のスコアの提出でも受け付けます。その場合は、スコアの原本が届き次第、コピーを国際センターに提出してください。

Q. 語学スコアのコピーはどのように提出したらよいですか。

A. 窓口または郵送での提出の場合はコピーを、メール添付での提出の場合はスキャナでスキャンしたPDFデータを提出してください。スキャナがない場合は、写真データでの提出も受け付けますが、内容が鮮明に読み取れるようにしてください。

また、願書に記載した語学スコアの証明書はすべて提出してください。

Q. 出願書類の「最新の総合GPAが記載されたTsudaNet web履修成績の成績照会ページのコピー」はどのように提出したらよいですか。(※後期の選考試験のみ該当)

A. 該当のウェブページ上で、「全科目表示」(※「当年度」ではない)をし、右クリック→「印刷」→「PDFで保存」で作成したPDFを提出してください。

Q. 選考試験はどのように行われますか。

A. 2022年度の選考試験は原則対面での実施を予定しています。状況に応じてオンラインでの実施となる可能性もありますが、その場合は出願者の方にご連絡します。